

アグリ筑西

2016 11月号



今年の秋は、日によって寒暖の差が大きいですね。
服装等上手に調整して体調管理を心がけましょう。

県西農林事務所 経営・普及部門
(筑西地域農業改良普及センター) 発行
Tel : 0296(24)9206 Fax : 0296(24)6979

農業ふれあい体験 農輝祭が開催されました！

10月10日(月)JA北つくば「きらいち筑西店」において女性農業士による『農輝祭』(農業ふれあい体験)が開催され、農業体験(サツマイモ掘り・ジャム作り)が行われました。

サツマイモ掘り体験は、JA北つくば子育て支援事業「はだしっ子クラブ」と同時に開催され、多くの親子連れの参加がありました。参加者は袋いっぱいサツマイモを収穫し、子供たちも笑顔でサツマイモ掘りの楽しさを実感したようでした。



ジャム作り体験では、イチゴジャム及び、地域の特産品である梨のジャム作りを行いました。参加者は梨の新しい食べ方に興味を持ち、女性農業士に作り方を熱心に聞く姿が見られました。豚汁を試食提供しながら、出席した女性農業士が活動のPRを行い、消費者と交流しました。当日は曇りで肌寒かったのですが、約40名の参加者が訪れ、地域の方々に農業に触れ合ってもらった良い機会となりました。

第5回農業学園を開催しました！



10月6日(木)、筑西合同庁舎において、第5回農業学園「病害虫講座」を開催し、学園生5名が参加しました。

今回の講座では、当部門の普及指導員より、農薬の説明を中心に、現地での防除事例や農薬調製の際の注意点、農薬の保管などについて講義を実施しました。

また、実習では、植物や病害虫の実物を観察しながら、病害虫診断の心構えやポイントについて学びました。

学園生からは、「農薬の管理を徹底したい」、「今後はほ場をよく観察していきたい」等の言葉が聞かれ、防除についてあらためて考える機会となりました。



ほ場巡回を実施しました！

～管内では若手農業者が活発に活動しています～



大地のめぐみ

9月29日(木)、小雨が降る中、大地のめぐみでは、クラブ員同士のほ場巡回を行い、お互いの経営状況や所有の機械について情報交換しました。5年ほど前までほ場巡回を実施していましたが、近年は実施されていませんでした。今年、大地のめぐみ結成10周年という節目の年でもあり、クラブ内で「他のクラブ員の作業場やほ場を見たい」と要望が出たため、ほ場巡回を実施しました。



クラブ員同士、「〇〇社の草刈機は性能は良いが、形がきゃしゃだ」「◆◆は□□馬力のトラクターでないと使えない」等、活発な情報交換・クラブ員間の交流が行われました。普及センターでは、今後も、ほ場巡回やお互いに勉強する機会を設けられるように支援を行っていきま



東部とまと選果場部会青年部

10月7日(金)、東部とまと選果場部会青年部の活動として、ほ場巡回を行いました。青年部の「環境の異なる県外先進地よりも同じ環境の作付けをみて勉強したい」という思いから実施されました。



自分以外のほ場をみた部員からは「どうしてこんな良い実がつくのか?」「追肥はどうしているのか?」など活発な意見交換が行われました。青年部の中でも若手の部員からは「とても参考になった。次は定植後から巡回したい」との前向きな意見が聞かれました。

普及センターでは今後も青年部の活動を支援し、抑制作トマトの産地を維持していきたいと思

今年もやります! 「茨城をたべよう 収穫祭」

日時: 平成28年11月5日 10:00~17:00

平成28年11月6日 10:00~15:30

場所: 砂沼広域公園 下妻市長塚乙4-1 (雨天決行 入場無料)

茨城の美味しいもの大集合! 農産物、加工品等が一同に集まる!
いばらきを食べる! 感じる! 買う! の食の祭典イベント

いばらき
茨城をたべよう



普及員のひとりごと ~ 中山 正人 ~

つくば市は筑波山の麓から筑西普及センターに勤務し始めて半年がたちました。仕事にも慣れてきて少しは心に余裕ができてきたのか、筑西地域から眺める筑波山のさまざまな表情に新たな感動を憶える今日この頃です。

編集者のつぶやき

茨城県は「サツマイモ」、「ほしいも」の産出額第1位です。最近のほしいもは軟らかいですね。私が子供のころ、地元では「乾燥いも」と言って硬かったのですが…(梶山)

皆様からのご意見・情報をお待ちしております。